

教科	国語	科目	現代文B	単位	4単位	年次	2年次
使用教科書	第一学習者『高等学校 改訂版 標準現代文B』						
副教材	第一学習者『新版四訂 カラー版 新国語便覧』						

1. 担当者からのメッセージ (学習方法等)

現代文では、説明的文章を読むことを通じて新しい視野や思考の方法を獲得することで思考力や判断力を高め、文学的文章を読むことを通じて人間存在に対する理解を深めたり、自らの生き方を見つめなおしてほしいと思っています。
 また、学習活動を通して考えたことや気づいたこと等を自身の内面に留めるだけでなく、他者に伝えるための表現力も磨いてもらいたいです。
 この授業が終わるころには優れた詩歌や文章にたくさん触れることを通し、言語感覚を磨くとともに、豊かな人間性と表現力を備え、グローバル社会で自己を発信し他者と協働できる人になってほしいと願っています。

2. 学習の到達目標

- ・国語を適切に表現し、的確に理解する。
- ・言語を適切に使用しながら、伝え合う力を高めるとともに、思考力 や想像力を伸ばす。
- ・古典や現代文の、物語・小説や詩歌、評論を読み通して、心情を豊かにし、言語感覚を磨き、言語文化に対する関心を深める。
- ・国語を尊重してその向上を図る態度を育てる。

3. 学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a: 関心・意欲・態度	b: 話す・聞く能力	c: 書く能力	d: 読む能力	e: 知識・理解
観 点 の 主 旨	・国語で伝え合う力を進んで高めるとともに、言語文化に対する関心を深め、国語を尊重してその向上を図ろうとする。	・目的や場に応じて効果的に話し、的確に聞き取ったり、話し合ったりして、自分の考えをまとめ、深めている。	・相手や目的、意図に応じた適切な表現による文章を書き、自分の考えをまとめ、深めている。	・文章を的確に読み取ったり、目的に応じて幅広く読みだりして、自分の考えを深め、発展させている。	・伝統的な言語文化および言葉の特徴やきまり、漢字などについて理解し、知識を身に付けている。
評 価 方 法	・取り組み姿勢(ノート、ワークシート、配布プリント等への記述)の点検 ・提出期限の厳守	・取り組み姿勢(ペアワーク、発表、発言等)の点検	・文法や文脈、論展開に注意を払っているか。(ノート、ワークシート、レポート等の点検。) ・定期テスト	・小テスト ・定期テスト	・ワークシート ・小テスト ・定期テスト

上に示す観点に基づいて、学習のまとめごとに評価し、学年末に5段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4. 学習の活動

月	単元	学習内容	主な評価の観点					評価方法
			a	b	c	d	e	
4	自己を見つける	わたしはあなただったかもしれない 大脇三千代	○			○	○	小テスト 課題 発表・スピーチ 定期考査 作品 ワークシート
5	小説を読む	江國香織『デューク』	○	○		○	○	
6	新しい発見	新しい地球観 毛利衛	○		○	○	○	
7	小説を読む	井上ひさし『ナイン』	○			○	○	
8	人間と文化	コミュニケーションの文化 平田オリザ	○	○		○	○	
9	小説を読む	夏目漱石『こころ』	○			○	○	
10	詩を味わう	萩原朔太郎『こころ』	○	○	○	○	○	
11	生への思索	鏡としての他者 榎本博明	○		○	○	○	
12	生への思索	僕らの時代のメディア・リテラシー 森達也	○	○		○	○	
1	小説を読む	魚住直子『卒業』	○			○	○	
2	人間と社会	新しい博物学を 池内了	○		○	○	○	
3	小説を読む	井伏鱒二『山椒魚』	○	○		○	○	

※表中の観点について a: 関心・意欲・態度 b: 話す・聞く能力 c: 書く能力 d: 読む能力 e: 知識・理解

※原則として一つの単元 題材で全ての観点について評価することとなるが、学習内容 小単元 の各項目において重点的に評価を行う観点もしくは重み付けを行う観点 について○を付けている。